

令和7年度 剣道部の指導方針等と実績について

1 指導体制

顧問氏名		外部指導員氏名	資格等や経験
主顧問	高橋 佳裕		
副顧問	遠山 久也		
副顧問	伊東 佳奈子		
副顧問			

2 年間目標

(1)学校の教育目標を受けた目指す生徒像	規律正しく行動し、目標に向け自ら課題を持って日々の稽古行う。部員同士の切磋琢磨の中で、お互いを尊重し、教え合う態度を養う。
(2)競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標	東京都予選への出場を目指す。また段位取得を目標に鍛錬を続ける。
(3)地域貢献等の特色ある目標	秋に本校で行うトライ&チャレンジや部活動公開週間で、本校入学希望する中学生を対象に体験入部の機会を設ける。

3 指導方針

(1)技術や技能,体力の向上	素振りの指導を強化する。基本に重点を置いた練習を持続的に行う。
(2)公式戦や発表会への積極的な参加	公式戦に参加するほか、段位取得を目指す。
(3)他校との合同練習、練習試合、校外活動の設定	他校との合同稽古を積極的に行う。高体連主催の合同稽古会に参加し技を磨く。
(4)部加入率の維持、増加	男女とも団体戦を5人で戦えることを目標に部員を増やす努力をする。そのために、指導者がいる部活動であることから、厳しいながらも充実した指導を受け、段位取得を目指していくことをアピールする。

4 指導内容・方法

(1)体罰・暴言等のない指導	東京都高体連剣道専門部の体罰根絶のスローガンのもと、適正な指導を行う。
(2)生徒間の暴力禁止	技を磨き合う中で、よくコミュニケーションをとらせ、お互いを尊重する姿勢を養う。
(3)外部指導員の活用	当面は本校の指導者を中心に、顧問間で協力しあって指導していく。
(4)事故防止・安全配慮	生徒の心身の発達や体力、練習内容や技術の進歩から、適切に怪我等の危険を予見し、生徒に適宜注意・助言を行う。

5 主な年間計画

	月	内 容
1 学 期	4	仮入部期間、東京都高等学校春季剣道大会
	5	関東大会個人都予選、全国高等学校剣道大会個人・団体戦支部予選
	6	第1回段位審査会
	7	夏休みの稽古
	8	夏休みの稽古、
2 学 期	9	
	10	普及指導講習会
	11	一級審査会、東京都高等学校秋季剣道大会
	12	東京都高等学校新人剣道大会支部予選
3 学 期	1	
	2	第2回段級位審査会
	3	

6 活動日・活動場所

曜日	月	火	水	木	金	土	日
活動 場所	剣道場		剣道場		剣道場		

7 公式戦・大会等の実績

令和6年度 東京都高等学校春季剣道大会男子団体戦1回戦敗退 全国高等学校剣道大会男子・女子個人戦・男子団体戦1回戦敗退 東京都高等学校秋季剣道大会男子団体戦1回戦敗退 東京都高等学校新人剣道大会支部予選女子団体1回戦敗退
--